

議案などは、各委員会に付託され、慎重に審査されます。
その経過と結果について、9月19日の本会議で各委員長から報告がありました。
ここではその概要をお伝えします。

健康福祉常任委員会

社会福祉事業、国民健康保険事業、医療・保健行政、介護保険事業、子供・青少年の育成

〈令和6年度一般会計決算〉

委員 保育士確保のための補助額などは東京都内と比較してどうか。

執行部 区によって高いところと低いところがある。金銭的な補助と職場環境の改善などを図り、保育士の確保、定着に取り組んでいきたい。



戸田市独自の5つのメニューで応援

〈令和6年度介護保険特別会計決算〉

委員 介護認定審査会費の不用額の要因は。

執行部 審査件数が令和5年度から300件程度減

少したことから不用額が発生した。

委員 介護認定されるまで期間を要することから、審査会の回数増加や事務体制の強化など、できる限り早く審査結果が出るよう努めてほしい。

〈重度心身障害者医療費支給の条例改正〉

委員 入院時の食事療養標準負担額等を県が補助対象外とした後も独自に続けてきた理由は。

執行部 県内でも補助を続けてきた自治体はあり、本市でも激変緩和措置が取られたと考える。

委員 入院で費用がかかるため継続していくべき。

執行部 低所得者の方には軽減措置がある。また障害等級2級の方が対象に加わり、医療費の助成額など実際の支給額は増えていく。安定的かつ継続的に運営するための改正である。

市民生活常任委員会

市民生活事業、上下水道・河川管理事業、経済・環境事業

〈令和6年度一般会計決算〉

委員 町会会館等無線LAN環境整備補助金により無線LANの設置はどのくらい進んだか。

執行部 37の町会会館で無線LANが導入された。

委員 子供たちの利用にもつながるなど、本補助金は非常に有意義だった。しかし、本補助金は設置から3年が上限であり、今後維持費用が負担となり継続が困難な町会が出てくる。町会会館は地域住民が集まる重要な施設であるため引き続き補助を継続してもらいたい。

委員 マイナンバーカード取得を促す取り組みは。

執行部 本庁舎の市民課にマイナンバーカードを申請できる自動証明写真機を設置しているほか、美笹支所と戸田公園駅前出張所に、「マイナ・アシスト」という申請をサポートするシステムを導入し、申請しやすい体制を整備している。

〈令和7年度一般会計補正予算〉

委員 広報戸田市12月号と同時に全戸配布予定のリチウムイオン電池等回収袋の概要は。

執行部 回収袋の配布予定枚数は1世帯につき1枚であり、リチウムイオン電池は透明袋に入れて出すという分別意識の醸成を目的に実施するものである。



広報戸田市12月号と同時に配布予定のリチウムイオン電池等回収袋

令和7年9月定例会

一般質問

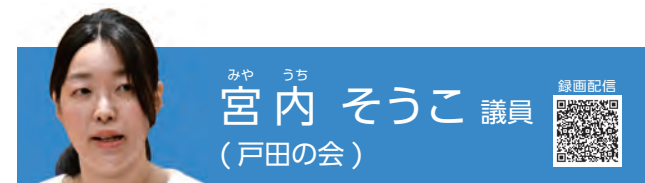
そこが聞きたい!!



毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、議員が市政全般に対し質問をすることを「一般質問」といいます。

今定例会では、20人が一般質問を行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要で、質問者本人が執筆しています。

なお、各ページに掲載しているQRコードから、各議員の一般質問の録画配信映像をご覧ください。



中学校の武道場にエアコン設置を

Q 中学校の武道場は、部活動をはじめとして幅広く活用されている。熱中症対策として、全中学校の武道場へのエアコン設置を要望するが、今後の予定は。



夏場の武道場はとても暑くて危険です

A 令和8年度の市内全中学校の武道場へのエアコン設置を目



市役所敷地内の有効活用について

Q 平日の市役所敷地内において、キッチンカーの出店や飲食ができる交流の場として有効活用することは考えているか。

A 現在、庁舎地下にて営業しているコンビニエンスストア事業者と締結している協定により、事業者と事前協議の上、承諾を得る必要がある。こうしたことから、キッチンカーなどの出店により、当該事業者の経営に影響を及ぼすことを踏まえる

指して、必要な調整を進めていく。

子供の朝の居場所づくり事業を

Q 親が朝早く通勤するため、子供が1人で家を出て小学校に行く共働き家庭が増えている。授業開始前に、子供を学校などで預けられる仕組みを。

A 今後の需要を見極めながら調査していく。

乳がん検診を30歳代から受診可能に

Q 乳がんは9人に1人がかかる身近な病気であり、子育て世代でも急増している。30歳代から超音波検査を受けられるよう本市独自の乳がん検診制度を。

A 国の指針に基づき実施していく。

と、現状では、開庁日において継続的に飲食の場として敷地を活用することには課題があるものと考えている。

Q 今後地域住民が交流できる公共空間として、市役所敷地をより良く活用していくことはできないか。

A 地域住民が交流できる広場やカフェなどの設置、キッチンカーの出店による賑わいの創出を行っている事例も見受けられることから、市役所敷地の活用について、他自治体の事例を参考に研究していく。



市役所敷地内における野菜販売